

助成金募集リスト

学内応募締切日を過ぎたが、募集团体への応募可能期間内のもの
 応募締切日を過ぎたもの

締切 1 か月ほど前のものは赤字表記

2027年

| 募集团体名 | 募集分野 | 助成金額 | 助成対象研究期間 | 学内応募締切【図書館課】 | 募集团体応募締切 | 6月 | 7月 | 8月 | 9月 | 10月 | 11月 | 12月 | 1月 | 2月 | 3月 | 4月 | 2027年5月以降 | |
|----------------------------------|---|---|---|---------------|---|----|---------|----|----|-----|-----|-------------------|--|------------------|----|----|--------------------|--|
| 長寿科学振興財団 | 長生きを喜べる長寿社会実現研究支援 (キーワード) ① 高齢者の QOL・生きがい・健康・活力のエンパワメント ② 弱っても安心して生き生き過ごせるまちづくり ③ 認知機能が低下しても個人の尊厳を尊重した普段の生活における様々な意思決定支援 ④ 高齢者にやさしいテクノロジー・デジタル技術の開発・実装 | 各0~2件程度：各年間上限1,000万円 (A)探索研究 (B)実装研究 (C)社会実装 (助成率は総事業費合計の3分の1まで) | 2027年4月1日(予定)から最長2年間 | 2026年7月22日(水) | 2026年7月1日(水)~31日(金) 正午まで | | 7/31(金) | | | | | ★ | | | | | 2027年4月1日から1年ごとの契約 | |
| 中部科学技術センター | 自然科学,人文科学に係わる個人研究又は共同研究 | 原則6件 1件あたり30万円 | 採択決定通知日から2027年11月30日まで | 2026年7月22日(水) | 2026年7月1日(水)~2026年7月31日(金) | | 7/31(金) | | | | ★ | | 2027年11月30日まで | | | | | |
| ユニバーサル財団 | 1.心と健康 2.社会的包摂に関するソーシャルワーク実践 3.これからの福祉の環境づくり | 1件に当たり上限100万円 | 2027年2月から2028年1月まで(1年間) | 2026年7月7日(火) | 2026年7月17日(金) 午後5時必着 | | 7/17(金) | | | | ★ | | 2027年2月~2028年1月まで | | | | | |
| 大川情報通信基金 | 情報通信分野において,独創性のある,先進的または社会的に有用な調査・研究 | 1件あたり120万円 | 1年間 (2027年3月頃から2028年3月頃まで) | 2026年6月30日(火) | 2026年7月10日(金) 必着 | | 7/10(金) | | | | | | ★ | 2027年3月頃~2028年3月 | | | | |
| ファイザーヘルスリサーチ振興財団 | A.国際共同研究 B.国内共同研究(年齢制限なし) C.国内共同研究(満39歳以下) | A. 1件上限300万円 8件程度 B. 1件上限130万円 14件程度 C. 1件上限100万円 14件程度 | 2026年12月1日から2027年11月30日までの1年以内に実施される共同研究 | 2026年6月19日(金) | 2026年4月20日(月)~2026年6月30日(火)17:00迄に事務局受信 | | 6/30(火) | | | | ★ | | 2026年12月~2027年11月末 | | | | | |
| 安田記念医学財団 | 癌看護研究助成 | 1件100万円(1件以内) 1件 50万円(8件以内) | 2027年1月から2028年12月まで(2年間) | 2026年6月19日(金) | 2026年6月30日(火) (期間内到着厳守) | | 6/30(火) | | | | ★ | | 2027年1月~2028年12月 | | | | | |
| テルモ生命科学振興財団 | I 特定研究開発助成 II 開発助成 ①医療機器開発 ②再生医療開発 III 研究助成 ①医療機器研究 ②再生医療研究 ③バイオマテリアル研究 ④生理活性物質・生体成分研究 ⑤予防医療研究 ⑥医療安全・レギュラトリーサイエンスの研究 ⑦看護の研究 | I 1500万円/年 原則1件 II 500万円/年 8件程度 III ①~⑤ 300万円/年 ⑥~⑦ 100万円/年 *①~⑦で120件程度 | I 3年間(2027年1月~2029年12月31日) II 1~3年間 (2027年1月~2029年12月31日) III 1年間(2027年1月~2027年12月31日) | 2026年6月19日(金) | 2026年4月1日(水)~2026年6月30日(火) | | 6/30(火) | | | | ★ | | I 3年間(2027年1月~2029年12月31日) II 1-3年間 (2027年1月~2029年12月31日) III 1年間(2026年1月~2026年12月31日) | | | | | |
| S.G.H財団 | (1)研究部門:新規性・独創性があり,臨床的意義の高いがん看護に関する研究 (2)実践部門:がん看護における臨床現場での新たな取り組みやケアの質向上に寄与する研究・実践開発 | 1件50万円(12件) | 1年間(概ね2026年12月から翌年12月まで) | 2026年6月19日(金) | 2026年6月30日(火) | | 6/30(火) | | | | ★ | | 2026年12月~2027年12月 | | | | | |
| 三井住友海上福祉財団 | A 三井住友海上福祉財団賞 各種災害の防止等 B 高齢者福祉分野 研究助成 高齢者の福祉 (高齢者に関する医療、介護、福祉、予防、心理、環境等) | A 財団賞 50万円 財団奨励賞 30万円 B (1)助成A枠: 1件あたり上限500万円 (2)助成B枠: 1件あたり上限200万円 | A 令和6年4月~令和8年3月の2年間に発表されたもの B 原則として1年間 | 2026年6月19日(金) | 2026年6月30日(火) 必着 | | 6/30(火) | | | | ★ | | B 1年間 | | | | | |
| 科学技術振興機構(JST) | (1)輝く女性研究者賞(女性研究者) 科学技術に関連していれば研究分野は不問 (2)輝く女性研究者活躍推進賞(機関) 女性研究者の活躍推進に貢献する,他機関のモデルとなるような取り組みを行っている機関 | (1)副賞100万円 | - | 2026年6月19日(金) | 2026年6月30日(火) 日本時間正午まで | | 6/30(火) | | | | | | | | | | | |
| 医療経済研究機構 | 若手研究者育成研究助成 | 1件当たり概ね50万円~100万円を予定 | 2026年10月から2028年9月末まで ※2026年10月から2027年9月末の1年間も可 | 2026年6月10日(水) | 2026年6月19日(金) (必着) | | 6/19(金) | | | ★ | | 2026年10月~2028年9月末 | | | | | | |

助成金募集リスト

| | | 学内応募締切日を過ぎたが、募集団体への応募可能期間内のもの 応募締切日を過ぎたもの | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
|---------------|---|--|--|--------------|------------------------------------|----------|--|----|----|-----|-----|-----|----|----|----|----|-----------|--|--|--|--|--|
| | | 締切1か月ほど前のものは赤字表記 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | 2027年 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 募集団体名 | 募集分野 | 助成金額 | 助成対象研究期間 | 学内応募締切【図書館課】 | 募集団体応募締切 | 6月 | 7月 | 8月 | 9月 | 10月 | 11月 | 12月 | 1月 | 2月 | 3月 | 4月 | 2027年5月以降 | | | | | |
| 統計数理研究所 | (1)共同利用登録 (2)一般研究1 (3)一般研究2 (4)重点型研究 (i)社会科学におけるデータモデリングの新展開 (ii)データ解析の妥当性と質を高める生存時間分析法の開発と利用 (iii)データ駆動型地盤工学の基礎技術とベンチマークの創出 (iv)統計数学と代数学の相互作用を俯瞰する (5)共同研究集会 (6)国際共同研究集会 | (3)~(6)は経費として研究者の旅費が申請可・外国から日本へ研究者を招へいする旅費は上限額100万円とし、招へい期間は1か月未満 (4)(5)(6)の研究集会費については以下のとおり。次のA),B)のみ利用可能 A)会議費(サービス・消耗品を含む) B)人件費・謝金 (4)テーマごとに20万円 (5)1課題につき10万円 (6)1課題につき50万円 | 2026年4月1日~2027年3月31日 | - | 2026年1月8日(木) *一部の種別では年度途中で申請が可能 | 1/8(木) | 2026年4月1日~2027年3月31日 | | | | | | | | | | | | | | | |
| 全国老人福祉施設協議会 | ①老人福祉・介護事業における女性のキャリアアップに関する調査研究 ②地域共生社会に向けた老人福祉施設の役割・今後の展望に関する調査研究 ③介護人材確保に向けて、介護業界への就職者を増やすための方策に関する調査研究 ④利用者の重度化に伴う認知症ケアや看取り支援のエビデンスに関する調査研究 ⑤介護現場の生産性向上に関する調査研究 | 1件につき上限100万円 ※2028年3月31日までに進行場合、上限300万円(150万円/年)も可。 | 2026年4月から2027年3月31日、または2028年3月31日まで | - | 2026年1月5日(月) 23:59必着 | 1/5(月) | 2027年3月31日まで or 2028年3月31日まで | | | | | | | | | | | | | | | |
| 医療機器センター | 【テーマ】 ・萌芽・探索型:より探索期にあるものにあつてはその後の原理検証フェーズに移行させようとする計画をもつテーマ ・実用化展開型:基礎研究(原理確認)の探索期を終えた後期にあつてはその後の実用化展開に向けて応用(製品開発)に移行させようとする計画をもつテーマ 【助成対象分野】 ①日常生活における健康無関心層の疾病予防、重症化予防に資する医療機器 ②予後改善につながる診断の一層の早期化に資する医療機器 ③臨床的なアウトカムの最大化に資する個別化医療に向けた診断と治療が一体化した医療機器 ④高齢者等の身体機能の補完・向上に関する医療機器 ⑤医療従事者の業務の効率化・負担軽減に資する医療機器 ⑥次世代の医療機器開発・生産に資する要素技術・部品・部材の開発、製造基盤 | (1)直接研究費 ・萌芽・探索型:100万円/件(税込) ・実用化展開型:300万円/件(税込) (2)間接経費 事前に所属機関にて間接経費が必要な場合には別途直接経費の20%を上限として計上 | 2026年4月から2027年3月末の1年間(研究計画に応じて、この範囲で自由に設定可) | - | 2025年12月22日(月) 正午 | 12/22(月) | 2027年3月31日まで | | | | | | | | | | | | | | | |
| 科学技術振興機構(JST) | 「羽ばたく女性研究者賞(マリア・スクウォドフスカ=キューリー賞)」 国際的に活躍が期待される日本の若手女性研究者を表彰 | 最優秀賞 賞金100万円と副賞ポーランド研究機関への渡航・滞在費(約2週間程度)/1名 奨励賞 賞金50万円/2名 | - | - | 2025年12月10日(水) 日本時間正午まで | 12/10(水) | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 勇美記念財団 | (公益目的事業1) 在宅医療推進のための研究等への助成 ①一般公募(個人) ②【論文枠】一般公募(個人) (公益目的事業2) 在宅医療推進のための普及啓発・人材育成等への助成 ③市民の集い開催への助成(個人or法人) ④在宅医療推進のための多職種連携研修会への助成(個人or法人) ⑤在宅医療推進のための学会等への助成(法人) ⑥在宅医療推進に寄与するモデル的な研修プログラム構築のための助成(法人) | (公益目的事業1) ①助成総額を勘案し、申請内容により判断する ②400万円まで (公益目的事業2) ③1件あたり30万円まで ④1件あたり50万円まで ⑤開催希望等による ⑥助成総額を勘案し、申請内容により判断する | (公益目的事業1) ①1年または2年(2026年2月~2027年3月or2028年3月まで) ②2年(2026年2月~2028年3月まで) (公益目的事業2) ③-⑥ 1年(2026年2月~2027年3月まで) | - | (後期) 2025年12月5日(金) 15時まで | 12/5(金) | 1年間(2026年2月~2027年3月まで) or 2年間(2026年2月~2028年3月まで) | | | | | | | | | | | | | | | |

助成金募集リスト

| | | 学内応募締切日を過ぎたが,募集団体への応募可能期間内のもの 応募締切日を過ぎたもの | | | | | | | | | | | | | | | | | |
|----------------------------------|--|--|---|--------------|--|--|---|----|----|-----|-----|-----|----|----|----|----|-----------|--|--|
| | | 締切1か月ほど前のものは赤字表記 | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | 2027年 | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 募集団体名 | 募集分野 | 助成金額 | 助成対象研究期間 | 学内応募締切【図書館課】 | 募集団体応募締切 | 6月 | 7月 | 8月 | 9月 | 10月 | 11月 | 12月 | 1月 | 2月 | 3月 | 4月 | 2027年5月以降 | | |
| 国立情報学研究所 | (1)戦略研究公募型 (2)研究企画会合公募型 (3)自由提案公募型 | (1)年間上限120万円 ただし国際共同研究は140万円 (2)年間上限80万円 (3)年間上限80万円 ただし国際共同研究は100万円 | 2026年4月1日から2027年3月31日 | - | 2025年12月3日(水) 正午 | 12/3 (水) | 2027年3月31日まで | | | | | | | | | | | | |
| 生理学研究所 | (1)拡大共同研究 (2)計画共同研究(生理学研究所) (3)計画共同研究(動物資源共同利用研究センター) (4)研究会 | ・旅費 ・研究費 (いずれも予算の範囲内とする) | 2026年4月1日～2027年3月31日 | - | 2025年11月28日(金) 17:00 | 11/28 (金) | 2026年4月1日～2027年3月31日 | | | | | | | | | | | | |
| 長寿科学振興財団 | ①高齢者向けAIリテラシーの向上 ②世代間学習の促進 | ①総額1億4,000万円/2年間 ②総額1億円/2年間 | 2026年1月(契約締結後)～2027年12月末まで | - | 2025年11月24日 (月・祝)24時まで | 11/24 (月) | 2026年12月31日まで1年ごとの契約 | | | | | | | | | | | | |
| パブリックヘルスリサーチセンター | (1)ストレス科学分野 (2)生命医科学分野 | (1)1件につき50万円 (2)1件につき100万円 | 2026年4月から2027年3月まで | - | 2025年11月13日(木) 24:00締切 * 締切日必着 | 11/13 (木) | 2027年3月31日まで | | | | | | | | | | | | |
| 平和中島財団 | ・国際学術共同研究助成 ・アジア地域重点学術研究助成 | (国際)1件につき500万円以内 (アジア)1件につき150万円以内 | 2026年4月から2027年3月まで | - | 2025年9月1日(月)～ 2025年10月31日(金) 消印有効 | 10/31 (金) | 2027年3月まで | | | | | | | | | | | | |
| 博報堂教育財団 | ①「ことばの力」を育む研究 ②児童教育実践の質を向上させる研究 | ・1ヵ年助成：1件につき200万円を限度 ・2ヵ年助成：1件につき300万円を限度 | 2026年4月1日から1年間または2年間 | - | 2025年7月1日(火)～ 2025年10月27日(月) | 10/27 (月) | 1年間(2027年3月31日) or 2年間(2028年3月31日) | | | | | | | | | | | | |
| 公益財団法人 日本科学協会 | 笹川科学研究助成 (1)学術研究部門 (2)実践研究部門 | (1)1件あたり上限150万円 (2)1件あたり上限50万円 | 2026年4月1日から2027年2月10日まで | - | 2025年9月16日(火)～ 2025年10月15日 (水)17:00まで | 10/15 (水) | 2027年2月10日まで | | | | | | | | | | | | |
| 鹿島学術振興財団 | ①一般研究助成 ②国際共同研究援助 ③特定テーマ研究助成 ④50周年特別研究助成 ⑤研究者海外派遣(短期、長期) ⑥外国人研究者招へい・受入れ(短期、長期) ⑦国際研究集会 | ①最大500万円/件(継続助成(2年目)を含む) ②最大1,000万円/件(継続助成(2年目)を含む) ③最大2,000万円/件(継続助成(2年目)を含む) ④4,000万円を上限/件 ⑤渡航費(往復)及び以下の滞在費等 ⑤-1.短期派遣滞在費 i.上級研究者(2万円/日) ii.中堅研究者(1.5万円/日) ⑤-2.長期派遣滞在費 中堅研究者(1.5万円/日) ⑥-1.短期招へい滞在費 上級研究者(1.7万円/日) ⑥-2.長期受入れ滞在費 i.中堅研究者(1万円/日) ii.若手研究者(20万円/月) ⑦50万円/件 | ①原則1年(2026年4月1日～2027年3月31日)または2年 ②原則1年(2026年4月1日～2027年3月31日)または2年 ③原則2年(研究成果の出版・セミナー開催等のため3年まで可) ④2年(最大4年まで可) ⑤-1.短期派遣は原則3ヵ月以内 ⑤-2.長期派遣は原則1年以内 ※2026年4月以降(来日は2026年度内)に行われるものを対象 ⑥-1.短期招へいは原則3ヵ月以内 ⑥-2.長期受入れは原則1年以内 ※2026年4月以降(来日は2026年度内)に行われるものを対象 ⑦2026年度中の開催 | - | 2025年7月1日(火)～ 10月15日(水) (電子申請完了) ④のみ 2025年7月15日(火)～ 9月1日(月) | 10/15 (水) ①② ③⑤ ⑥⑦ 10/15 (水) | ①②最長2028年3月末まで ③原則2028年3月まで ⑤-1、⑥-1短期 3ヵ月以内 ⑤-2、⑥-2長期 2027年3月末まで ⑦2026年度中の開催 ④2年(最長2030年3月末まで) | | | | | | | | | | | | |
| 放送文化基金 | 1.技術開発/放送技術に関する研究・開発 2.人文社会/放送に関する人文・社会科学的な調査・研究,および文化的な事業 | 1件当たり申請限度額500万円 (総額7,000万円を予定) | 2026年4月から2027年3月までの1年間 | - | 2025年9月1日(月)～ 9月30日(火) | 9/30 (火) | 2027年3月末まで | | | | | | | | | | | | |

助成金募集リスト

| 募集団体名 | 募集分野 | 助成金額 | 助成対象研究期間 | 学内応募締切【図書館課】 | 募集団体応募締切 | 2027年 | | | | | | | | | | | | |
|-----------------------------------|---|--|---|--------------|--------------------------------------|-------------------|--|----|----|-----|-----|-----|----|----|----|----|-----------|--|
| | | | | | | 6月 | 7月 | 8月 | 9月 | 10月 | 11月 | 12月 | 1月 | 2月 | 3月 | 4月 | 2027年5月以降 | |
| 中富健康科学振興財団 | (1)健康の維持・増進に関する医学的・薬学的研究 (2)運動を主体とする健康増進に関する科学的研究 | 1件につき150万円 (総額9,750万円) | 2026年4月1日から2027年3月31日まで ※募集要項に明記なし | - | 2025年7月1日(火)~ 9月30日(火) | 9/30 (火) | 2027年3月末まで | | | | | | | | | | | |
| 明治安田厚生事業団 | a. 指定課題:健康増進のための実装研究 b. 一般課題:健康増進に寄与する学術研究 | a. 指定課題:1件につき300万円 b. 一般課題:1件につき100万円 | 2年間 *受贈決定通知(2025年12月上旬)から 2028年1月20日(木)まで | - | 2025年9月25日(木) 必着 | 9/25 (木) | 2年間(2028年1月20日まで) | | | | | | | | | | | |
| 東浦町 政策課 政策秘書係 | 東浦町大学連携創生事業費補助金 「第2期 東浦町まち・ひと・しごと創生 人口ビジョン・総合戦略」の推進に資する事業や活動 | 補助対象事業にかかる経費の3分の2 (1件30万円上限、一年度につき1回交付し3 回を限度とする) | 交付決定日から事業完了日又は、 2026年3月31日のいずれか早い日まで ※審査は書類提出され次第、速やかに行う | - | 2025年11月28日(金) 午後5時 ※郵送の場合は必着 | 11/28 (金) | 2026年3月末まで | | | | | | | | | | | |
| 生理学研究所 | 「脳一般」に関する研究 (1)共同研究者派遣 (2)グループ共同研究 (3)情報交換セミナー (4)トレーニングコース派遣 | (1)交通費・日当・宿泊料 (自然科学研究機構で定める規程等によりま す。) (2)交通費・日当・宿泊料 (各年度120万円を上限) (3) ①日本で開催の場合:日本人講演者の国内 旅費及び会議費(昼食の弁当代は2,000円/ 人を上限) ※80万円を超える場合、事前連絡が必要 ②米国で開催の場合:日本人講演者の交通 費・日当・宿泊料(250万円程度を上限) (4)交通費・日当・宿泊料 (事業経費の範囲内にて支給) | (1)2026年度のうち11ヶ月以内 (2)2026年度から2~3年間 (3)2026年6月~2027年2月の間に開催 (4)応募者が参加許可を受けたトレーニング コースの参加に必要な渡航期間 (ただし、会計年度を超えない期間) | - | 2025年9月18日(木) 必着 | 9/18 (木) | (1)2026年度のうち11ヶ月以内 (2)2-3年間(2026年4月 ~2029年3月) (3)2026年6月 ~2027年2月 | | | | | | | | | | | |
| 愛知県経済産業局 科学技術グループ | (1)基礎科学研究部門 (2)基礎研究部門 (3)応用研究部門 | 最優秀賞 (1件)賞状及び研究奨励金30万円 優秀賞 (3件)賞状及び研究奨励金10万円 | - | - | 2025年9月2日(火) | 9/2 (火) | | | | | | | | | | | | |
| 愛知健康増進財団 | 1. 医学研究・疾病予防分野 2. 地域保健分野 3. 健康づくり対策事業分野 4. 産業保健分野 5. 介護・福祉分野 | 1件につき50万円 (総額1,000万円) | 助成金交付(2025年12月上旬~12月中旬予 定)から1年間 | - | 2025年8月31日(日) ※申請フォームからの 送信完了分 | 8/31 (日) | 2026年12月中旬まで | | | | | | | | | | | |
| 大幸財団 | (1)学会等開催助成 (2)海外学術交流研究助成 (3)研究機関の国際交流特別助成 | (1)50万円/1件 (2)30万円/1件 (3)30万円/1件 | 後期)2026年10月1日から翌年3月31日まで 前期)2027年4月1日から同年9月30日まで | - | 後期)2026年8月3日 (月)~31日(月) ※必着 | 後期 8/31 (月) | 後期 2027年3月末まで | | | | | | | | | | | |

締切1か月ほど前のもの
は赤字表記

助成金募集リスト

学内応募締切日を過ぎたが、募集団体への応募可能期間内のもの
 応募締切日を過ぎたもの

締切 1 か月ほど前のものは赤字表記

2027年

| 募集団体名 | 募集分野 | 助成金額 | 助成対象研究期間 | 学内応募締切【図書館課】 | 募集団体応募締切 | 6月 | 7月 | 8月 | 9月 | 10月 | 11月 | 12月 | 1月 | 2月 | 3月 | 4月 | 2027年5月以降 |
|--|--|---|---|----------------------|--|-----------------|---|----|----|-----|-----|-----|----|----|----|----|-----------|
| いのち支える自殺対策推進センター | (1)子ども・若者に対する支援プログラムの構築・実践 (2)自殺ハイリスク群に対する支援プログラムの構築・実践 (3)デジタル関連技術(AI,IOT,)やビッグデータを活用した自殺対策プログラムの構築・実践 (特別枠)若手研究枠(自殺対策に関する自由テーマ) | 1課題につき年度あたり最大400万円(直接経費) ※間接経費は直接経費に対して原則として一定比率(30%)で交付 | 契約締結日から最大3年間(2028年度末まで) | 2026年4月27日(月) | 2026年5月7日(木) 17:00まで | 5/7(水) | → 最大2028年3月末まで | | | | | | | | | | |
| 文部科学省高等教育局 医学教育課 | 大学における医療人養成の在り方に関する調査研究(学士課程における看護学教育の質向上に向けた調査研究)委託事業 A: 学士課程における看護学実習の充実のための調査研究 B: 学士課程における看護学教育分野別評価の充実のための調査研究 | A: 7,000 千円(税込) B: 3,000 千円(税込) | 令和7年度~令和9年度 | 2025年6月9日(月) 12:00厳守 | 2025年6月16日(月) 午前10時必着 | 7/31(木) | ↔ 202 | | | | | | | | | | |
| 山路ふみ子専門看護教育研究助成基金 | 看護実践の科学的根拠の確立、看護方法論の開発と評価及び看護学の基盤となる研究を助成 | 1件150万円以内(約20人に交付予定) | 2026年5月上旬頃から最長3年まで | - | 2026年3月13日(金) (当日必着) | 5/31(土) | → 最長3年まで | | | | | | | | | | |
| 日本台湾交流協会 | 共同研究助成事業(自然科学・応用科学分野) | 年間200万円を上限 | 2026年度~2028年度までの最長3年間 | - | 2025年2月6日(金) 必着 | 後期 2/27(金) | → 最長2029年3月31日まで | | | | | | | | | | |
| 全国健康保険協会 | ・「就労と治療との両立支援に関連した指標」の検討に向けた分析 ・医薬品に関する分析(抗菌薬、長期収載品、バイオシミラー、フォーミュラリ等) ・レセプトデータを活用した、効率的・効果的で質の高い医療の提供に関する分析及び地域別の傾向分析 | 1件当たりの上限金額(税込)・1,500万円 | 2025年4月から(最長)2028年3月 | - | 2024年9月6日(金)~2024年11月8日(金) 12時00分必着 * 郵送または直接持参 | → (最長)2028年3月まで | | | | | | | | | | | |
| 日本赤十字学園 * 詳細は本学経理課まで。 | ア 赤十字に関する教育の研究 イ 赤十字の歴史の研究 ウ 日本赤十字社の地域活動(防災・広報・ボランティア活動等)に関する研究 エ 日本赤十字社による国内外の災害救護活動に関する研究 オ 赤十字施設(病院・社会福祉施設等, 国外の施設を含む)との連携に関する研究 カ その他, 赤十字の理念に基づいた、社会に貢献できる研究 | 1件につき300万円 | 1年又は2年 研究成果の提出期限: 2年研究の2年目又は研究終了年度の翌年度の5月31日 | 2023年10月23日(月) 12:00 | 2023年10月31日(火) 必着 | 8/31(木) | → 1年間(2024年4月-2025年5月末) | | | | | | | | | | |
| 日本赤十字学園 * 詳細は本学経理課まで。 | ア 本学園の若手教員等が行う研究活動 イ 本学園の教員等の在外研究活動(原則として、2週間以上の海外での調査・研究活動) ウ 上記に掲げるもののほか、事業の内容が本基金の趣旨目的に沿った教員等の行う研究活動であり、審査委員会において交付対象として認められた研究活動 | 1件につき100万円 | 1年又は2年 研究成果の提出期限: 2年研究の2年目又は研究終了年度の翌年度の5月31日 | 2022年10月11日(火) 17:00 | 2022年10月31日(月) 必着 | 7/19(金) | → 1年間(2023年4月-2024年5月末) or 2年間(2023年4月-2025年5月末) | | | | | | | | | | |
| 赤枝医学研究財団 | 1. 不定愁訴 2. 感染症, 炎症, がん, 生活習慣病, 免疫不全 3. 少子・高齢社会への対応, 看護・保健衛生 | 1件につき100万円以内(10件程度) | 2021年4月~2022年3月までの1年間 | - | 2020年6月1日(月)~9月30日(水) 締切日必着 | | | | | | | | | | | | |
| 京都大学臨床研究総合センター | 「流動プロジェクト」 臨床応用を目指した3~5年間先端医療開発研究 | 1プロジェクト: 1.5-2千万円/年 | 3~5年 | - | 令和2年3月19日(木) 17:00必着 | → 3~5年間 | | | | | | | | | | | |
| 日本赤十字学園教育・研究・学長裁量経費 * 詳細は本学経理課まで。 | (1) 学長が特に必要があると認めた研究活動 (2) 教育方法の改善に関する調査研究 (3) 学長が支援の必要があると認めた, 大学院生が学位論文作成のために行う研究活動(学年不問) | (1)の事業: 1件 20万円程 (2)の事業: 1件 20万円程 (3)の事業: 1件 5万円程 | 1年間 (採択決定から2020年3月31日まで) | 2019年5月31日(金) | - | 1/31(水) | | | | | | | | | | | |